

なごし 夏越の祓（大祓式）

茅の輪設置期間：令和5年6月26日（月）～7月2日（日）

祭典：令和5年6月30日（金）16時～（※総代と神職のみで行います）

◎夏越の祓とは

神社に設置された大きな茅の輪をくぐる事で疫病鎮護、無病息災を願う、須佐之男命の故事に基づいた神事です。

また、同時に、この半年の間に知らず知らずのうちに身体についてしまった罪穢れを形代（人形）に移し祓う神事（大祓式）もございます。

当社では祭典を30日に総代の皆様と神職で齋行いたします。



↑茅の輪のお守り 初穂料 500円

◎「形代」と「茅の輪のお守り」の頒布について

茅の輪のお守りは玄関などの人が出入りする所に飾り、ご家族の安全や無病息災を祈るお守りです。

どちらも、7月2日までの間、社務所にて頒布致します。

茅の輪のお守りは数に限りがございますので、ご了承ください。

通常、社務所の窓口は、9時頃から16時頃までの対応となりますが、30日の大祓当日のみ、20時頃まで神職がおり、開けておく予定です。

◎神社からのお知らせ

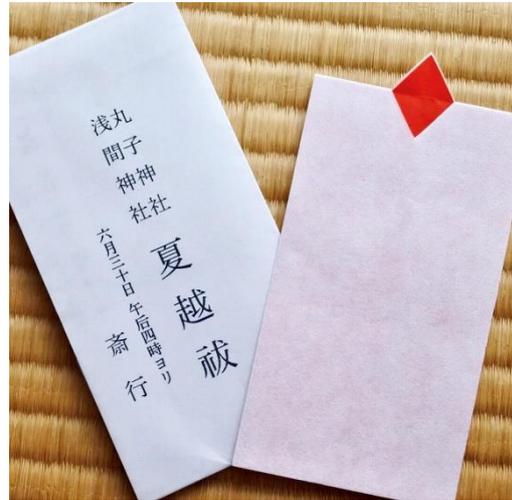
昨年まで、新型コロナウイルス感染症の蔓延防止の観点から、皆様に分散してお参りいただくようお願いをしておりました。本年より、制限などは設けない予定ですが、混雑を避けたい方は、6月26日（月）から7月2日（日）の一週間、茅の輪を設置しておりますので、各日、日中のご都合の宜しい時にご参拝ください。

◎形代（人形）の扱い方

はじめに、形代の表面にご自身のお名前をご記入ください。

次に、形代で身体を拭い、息を吹きかけ、神社に設置しております納箱にお納めください。

身体を拭うことで身体の外側、息を吹きかけることで身体の内側の、日々生きる中で知らず知らずのうちに身体についてしまった罪穢れを形代に移し、形代が皆様の身代わりとなります。



↑形代（人形） 初穂料 100円



◎茅の輪のくぐり方

まず、輪を左廻り

次に、右廻り

最後にもう一度左廻りと

八の字を描くように、三度くぐってから神社の正面に進み、ご参拝ください。

茅の輪の近くに、イラスト付の看板も設置予定です。当日そちらもご参照ください。



お問い合わせ
丸子神社・浅間神社
沼津市浅間町4

Tel 055-962-0330 (9:00~16:00)

Instagram @marukosengen

<https://www.instagram.com/marukosengen/>

